

多面的機能支払交付金



4/14 定期総会の様子

平成30年4月14日(土)午後7:30～山蔵地区保全会の5回目の定期総会が開催されました。

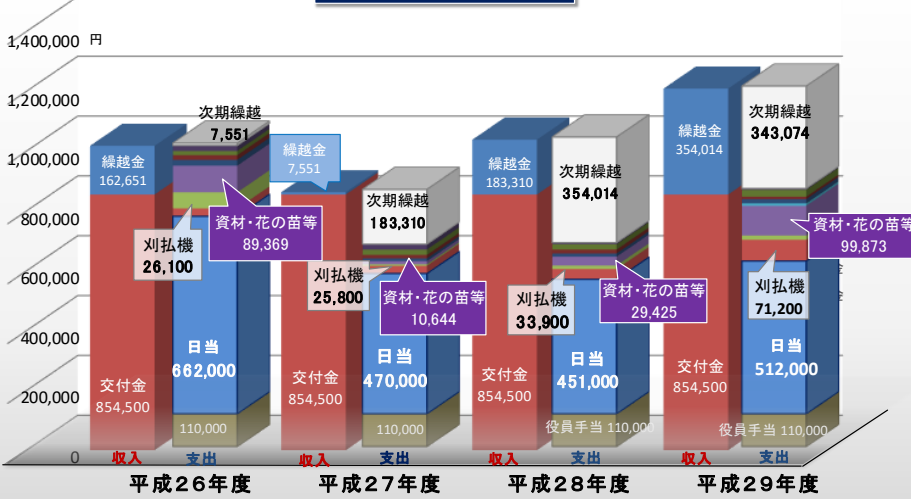
あいにくの雨でしたが、委任状を含め22名が出席して総会が成立。29年度の活動報告、収支決算報告・監査報告があり、引き続き30年度の活動計画(案)及び予算(案)の説明がありました。議案は全て承認可決されました。また、その他として、30年度の資源向上支払(共同)交付単価の減額の説明がありました。

課題として、高齢化に伴って草刈り作業等共同作業の1回当たりの参加者が減少傾向にあります。引き続き積極的な参加の啓発が行われました。

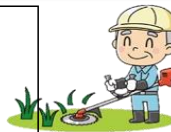
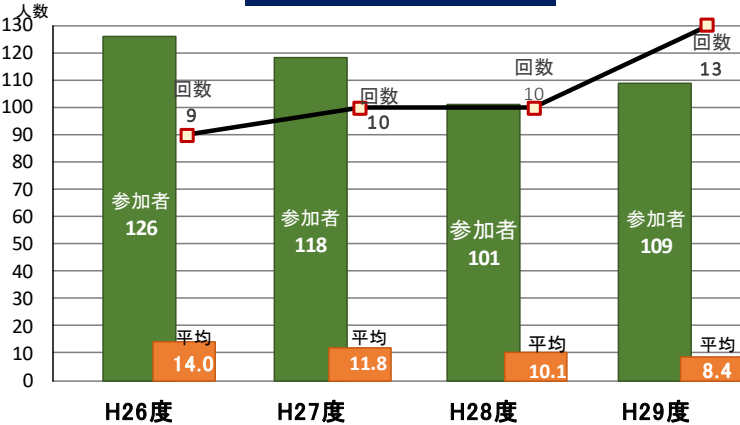
平成29年度活動

月/日	H29年度 活動内容	参加者
4/15	定期総会・保全会の推進、役員会	25
4/23	農用地・施設点検、機能診断(役員)	6
4/29	水路の泥上げ作業	10
4/30	水路の泥上げ作業	12
5/14	農道・水路の草刈り	6
5/14	花壇の花の植替え	10
5/21	農道・水路の草刈り	8
6/18	農道・水路の草刈り	8
7/9	農道・水路の草刈り	9
7/16	農道・水路の草刈り	6
7/30	農道・水路・ため池の草刈り	9
8/5	花壇の花の植替え	7
8/21	インシシ防護柵補修箇所調査(役員)	5
8/24	インシシ防護柵の補修作業	9
8/27	農道・水路の草刈り	10
9/3	花壇の手入れ、空き缶・ゴミ拾い	10
9/24	農道・水路の草刈り	6
10/1	農道・水路の草刈り	10
10/29	ため池(轟の池)の草刈り	6
12/10	花壇作り、花植え	11
12/13	花壇作り、花植え	10
3/18	役員会	7
＜参加者延べ合計＞		200

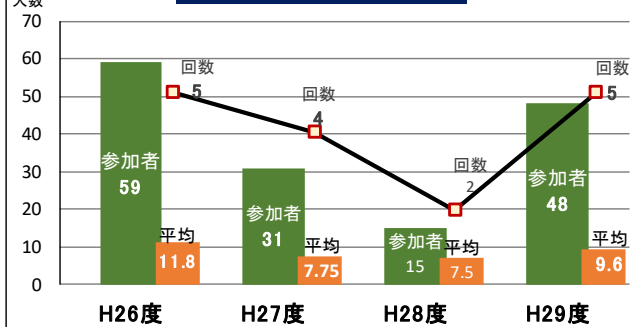
交付金・活用実績推移



草刈り・泥上げ等参加者推移



花壇手入れ・ゴミ拾い参加者推移



平成30年度多面的機能支払交付金の交付単価の変更

農地・水保管理支払の取組を含め5年間以上実施した地区については、資源向上支払(共同)の交付単価は基本単価の75%に減額されます。

区分	変更前(平成25年～29年度)			変更後(平成30年度以降)		
	対象農用地面積	交付単価	交付金額	対象農用地面積	交付単価	交付金額
農地維持	1,709a	3,000円/10a	512,700円	1,709a	3,000円/10a	512,700円
資源向上(共同)	1,709a	2,000円/10a	341,800円	1,709a	1,500円/10a	256,350円
合計	-	-	854,500円	-	-	769,050円

多面的機能支払交付金

高めよう 地域協働の力!



8/24 イノシシ防護柵補修(9名)



8/27 草刈り(10名)



9/3 花壇草取り・ゴミ拾い(10名)



4/29 泥上げ(10名)



4/30 泥上げ(12名)



10/1 草刈り(10名)



9/24 草刈り(6名)



10/29 草刈り(6名)

空地に花を咲かせましょう!
農村環境保全活動(山蔵老人会)
山蔵地区保全会



12/13 花植え(10名)

農業・農村は、食料生産以外に、洪水の発生を抑えたり、地下水を豊かにしたり、ゆとりや安らぎを与える場や多様な動植物の生活の場になるなど、「多面的機能」を有しております。しかし、農村の過疎化、高齢化などにより農家が少なくなっていることから、集落機能が低下し、農地の維持保全が難しくなっています。また、このような地域では、担い手農家の負担も増加することになります。



このため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。また、これにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しします。